

2019.8.29

LINE Financial 株式会社  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
Mysurance 株式会社

## LINE 上で加入できる保険サービス「LINE ほけん」 ポイントを寄付して未来の災害に備えるポイントドネーション システム「BOSAI POINT」とのサービス連携開始 ～「贈るほけん 地震のおまもり」を「BOSAI POINT ホケン」として提供～

LINE Financial 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：齊藤 哲彦、以下「LINE Financial」）と、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）が共同開発した、「LINE」アプリ上で損害保険に加入できる保険サービス「LINE ほけん」<sup>\*1</sup>は、損保ジャパン日本興亜の子会社 Mysurance 株式会社<sup>\*2</sup>（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：川上 史人、以下「Mysurance」）が LINE ほけんに商品提供している「LINE」のトーク上で保険がもらえる「贈るほけん 地震のおまもり」<sup>\*3</sup>と、HONDA ESTILO 株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：本田司）、サツドラホールディングス株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：富山浩樹）のグループ企業である株式会社リージョナルマーケティング（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：渡部真也）、株式会社ワンテーブル（本社：宮城県多賀城市、代表取締役：島田昌幸）による共同運営チーム「BOSAI POINT PROJECT」が提供する「BOSAI POINT」とのサービス連携を開始<sup>\*4</sup>いたしましたのでお知らせします。

\* 1：「LINE ほけん」サービス開始に関するプレスリリース（<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2018/2412>）

\* 2：Mysurance の設立に関するプレスリリース（[https://www.sjnk.co.jp/~media/SJNK/files/news/2018/20190306\\_1.pdf](https://www.sjnk.co.jp/~media/SJNK/files/news/2018/20190306_1.pdf)）

\* 3：「贈るほけん 地震のおまもり」提供開始に関するプレスリリース（<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2019/2634>）

\* 4：「BOSAI POINT」サービス開始に関するプレスリリース（<https://www.bosaipoint.com/jp>）

### 1. サービス連携の背景

「贈るほけん 地震のおまもり」は、「LINE」のトーク上で大切なひとへの安全のメッセージと一緒に保険を贈ることで、贈る人、受け取った人、それぞれに地震に備える意識を高めていただきたいというコンセプトで開発した商品です。

このコンセプトと「BOSAI POINT」が掲げる「防災の輪を広げる」というビジョンが合致し、今回、サービス連携を開始することとしました。

### 2. サービス連携方法

「BOSAI POINT」が、一定ポイント<sup>\*5</sup>以上ドネーションしていただいた方に対して、「贈るほけん 地震のおまもり」を「BOSAI POINT ホケン」としてプレゼントします。

\* 5：対象ポイント：5,000 ポイント

### 3. 今後の展開

LINE Financial と Mysurance は、今後も防災意識の向上を目指すユーザーと連携して、安心安全な社会の実現に貢献していきます。

### ■「贈るほけん 地震のおまもり」の商品概要

「贈るほけん 地震のおまもり」は、ご自宅地域で震度 6 弱以上の地震が観測され、家財が壊れた場合や緊急的に飲料などを購入した場合に被害の申告を行うと、1 万円の保険金を「LINE Pay」アカウントで受け取ることができます\*6。



\* 6 : 「贈るほけん 地震のおまもり」のご利用には「LINE ほけん」と「LINE Pay」の両方のユーザー登録が必要となります。被保険者が保険金を請求した時点において「LINE Pay」の登録ユーザーである場合に限りま。

### ■防災の輪を広げる、新しい防災のかたち「BOSAI POINT」の概要

日本には無数のポイントサービスが存在し、推定される市場規模は約 2 兆ポイント\*7 です。一人当たり約 1 万 5670 ポイントを保有していますが、その多くは使用されずに失効してしまいます。キャッシュレス化が進むことでますますその傾向は増えると考えられます。「BOSAI POINT」は、余った様々な保有するポイントを使って寄付を行うことで、未来の被災地に支援を届けるポイントドネーションシステムです。

寄付されたポイントは被災地支援のため、金銭に換算して非常食や充電機器などの支援品の購入にあて、来る災害に備えてストックし、災害時に全国各地の避難所に届けます。支援品のご用意は、株式会社ワンテーブル（本社：宮城県名取市、代表取締役：島田昌幸）と連携します。同社は東日本大震災の被災経験をもとに、電気・水・ガスがなくても食べられる、世界初の 5 年間備蓄可能なゼリー食品「LIFE STOCK」を開発してきました。「BOSAI POINT」が避難所に届ける支援品の中には、これらも含まれる予定です

\* 7 : 【参考】株式会社矢野経済研究所『2018 年版 ポイントサービス・ポイントカード市場の動向と展望』



(イメージ 左: BOSAI POINT グッズ / 右: BOSAI POINT ホケン)

## ■「BOSAI POINT」のご利用方法

- ① スマートフォンの WEB ブラウザまたは下記 QR コードからサイト（<https://bosaipoint.com>）にアクセスします。※「BOSAI POINT」のアプリは順次提供予定
- ② 必要な情報を入力しサポーターとして登録します。
- ③ サービス一覧から保有しているポイントと連携します。
- ④ ポイント数を選びドネーションを実行します。
- ⑤ ドネーション初回特典として「BOSAI POINT」メインサポーターの HONDA ESTILO 株式会社のオーナーであり、プロサッカープレイヤー本田圭佑さんよりメッセージが届きます
- ⑥ ドネーションポイントが一定数を上回った場合、各種防災グッズ・ギフトや「贈るほけん 地震のお守り」を「BOSAI POINT ホケン」としてプレゼントします。



## LINE Financial 株式会社の概要

- (1) 名称 LINE Financial 株式会社
- (2) 所在地 東京都品川区西品川一丁目 1 番 1 号 住友不動産大崎ガーデンタワー22 階
- (3) 代表者 代表取締役社長 CEO 齊藤 哲彦
- (4) 事業内容 金融関連サービスの提供
- (5) 資本金 225 億円 (2018 年 12 月 10 日時点)
- (6) 設立年月日 2018 年 1 月 10 日

## 損害保険ジャパン日本興亜株式会社の概要

- (1) 名称 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
- (2) 所在地 東京都新宿区西新宿一丁目 26 番 1 号
- (3) 代表者 代表取締役社長 西澤 敬二
- (4) 事業内容 損害保険商品・サービスの提供
- (5) 資本金 70,000 百万円 (2019 年 3 月末時点)
- (6) 設立年月 1887 年 7 月

#### Mysurance 株式会社の概要

- (1) 名称 Mysurance 株式会社
- (2) 所在地 東京都新宿区西新宿一丁目 26 番 1 号
- (3) 代表者 代表取締役社長 川上 史人
- (4) 事業内容 少額短期保険業
- (5) 資本金 1,250 百万円 (2019 年 2 月末時点)
- (6) 設立年月 2018 年 7 月 (登録日 : 2019 年 2 月 26 日)